

平成30年薬事工業生産動態統計年報の概要

医療機器

平成30年における医療機器の国内での生産金額は1兆9,489億円、輸入金額は1兆6,204億円であり、合計金額は3兆5,693億円であった。これに対し、国内への出荷金額は2兆8,671億円、外国への輸出金額は6,676億円であり、合計金額は3兆5,347億円であった。

【訂正のお知らせ】令和元年8月30日に公表された下表の一部に誤りの連絡(令和2年12月24日)がありましたので訂正致しました。※

医療機器生産金額の推移 ※

(指数 平成21年=100)

年	生産金額 百万円	対前年増減		指数 %	月平均生産金額 百万円
		増減額 百万円	比 %		
平成21年	1,576,198	-116,154	-6.9	100.0	131,350
平成22年	1,713,439	137,241	8.7	108.7	142,787
平成23年	1,808,476	95,037	5.5	114.7	150,706
平成24年	1,895,239	86,763	4.8	120.2	157,937
平成25年	1,905,492	10,253	0.5	120.9	158,791
平成26年	1,989,497	84,005	4.4	126.2	165,791
平成27年	1,945,599	-43,898	-2.2	123.4	162,133
平成28年	1,914,551	-31,048	-1.6	121.5	159,546
平成29年	1,990,373	75,822	4.0	126.3	165,864
平成30年	1,948,961	-41,412	-2.1	123.6	162,413

医療機器大分類別生産金額 ※

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成30年 百万円	平成29年 百万円	増減額 百万円	比率 %	平成30年 %	平成29年 %
	総数	1,948,961	1,990,373	-41,412	-2.1	100.0	100.0
1	処置用機器	529,265	529,081	184	0.0	27.2	26.6
2	画像診断システム	307,074	296,307	10,767	3.6	15.8	14.9
3	生体機能補助・代行機器	294,939	267,770	27,170	10.1	15.1	13.5
4	医用検体検査機器	183,231	172,949	10,282	5.9	9.4	8.7
5	生体現象計測・監視システム	181,259	210,407	-29,148	-13.9	9.3	10.6
6	歯科材料	130,511	133,575	-3,064	-2.3	6.7	6.7
7	家庭用医療機器	66,603	115,050	-48,448	-42.1	3.4	5.8
8	眼科用品及び関連製品	63,651	63,403	248	0.4	3.3	3.2
9	歯科用機器	52,222	55,356	-3,134	-5.7	2.7	2.8
10	画像診断用X線関連装置及び用具	45,570	32,263	13,307	41.2	2.3	1.6
11	治療用又は手術用機器	40,508	47,540	-7,031	-14.8	2.1	2.4
12	施設用機器	25,524	34,860	-9,336	-26.8	1.3	1.8
13	鋼製器具	22,681	23,358	-677	-2.9	1.2	1.2
14	衛生材料及び衛生用品	5,924	8,454	-2,531	-29.9	0.3	0.4

(注) 大分類の順位は、平成30年の生産金額の順による。